

平成 26 年度

一般社団法人

南多摩医療圏病院管理研究会

創設総会議案書

平成 26 年 11 月 7 日

一般社団法人 南多摩医療圏病院管理研究会

(事務局：八王子市暁町 1-48-18 医療法人財団興和会 右田病院)

平成 26 年 11 月 7 日

一般社団法人
南多摩医療圏病院管理研究会
創設総会

第 1 部 平成 26 年設立総会 次第 午後 6 時 00 分～午後 6 時 30 分

- (1) 開会挨拶
- (2) 会長挨拶
- (3) 議長及び議事録署名人選出
- (4) 議長挨拶
- (5) 議事

第 1 号議案 一般社団法人 南多摩医療圏病院管理研究会 創設

第 2 号議案 南多摩地区病院事務研究会 解散時決算報告

第 3 号議案 南多摩地区病院事務研究会 解散時決算監査報告

第 4 号議案 一般社団法人 南多摩医療圏病院管理研究会 役員選出

- (6) 臨時理事会
- (7) 議長退任
- (8) 閉会挨拶

第 2 部 平成 26 年度 南多摩医療圏病院管理研究会創設総会 基調講演

「東京都の医療政策について」午後 6 時 30 分～午後 7 時 15 分

東京都福祉保健局医療政策部地域医療担当課

課 長 新倉 吉和 氏

第 3 部 医療連携懇親会 午後 7 時 15 分～午後 9 時 00 分

第1号議案 一般社団法人 南多摩医療圏病院管理研究会 創設

南多摩地区病院事務研究会は、南多摩医療圏の医療機関（病院）の事務管理者等の経営、運営等に係る研修、研鑽を目的に、昭和30年に設立された任意団体でございます。

昨今の「社会保障改革国民会議報告書」に沿った診療報酬改定、医療法改正、そして、本年6月18日には、「医療介護総合推進法」が成立し、すべての病院には、更なる医療機能の明確化、在宅医療、介護サービスとの連携促進、地域包括ケアシステムの構築や長期入院精神障害者の地域移行等、主務官庁である東京都、南多摩医療圏域内5市、地区医師会等と共に公民一体となって都民の重要な社会資本として、一層のサービスと医療の質の向上、次世代の医療者人材育成等を推進していくことが求められております。

そこで、141万人の南多摩医療圏域において、医療提供体制再編に向けた政策に主体的かつ能動的に参画をし、任意の研究会団体から公益的事業も実施しながら必要不可欠な保健医療機関の団体として新たなスタートを切るため、本年11月4日付で、任意団体から公益法人（一般社団）に改組し、名称を新たに「南多摩医療圏病院管理研究会」と致しました。とりもなおさず、会員病院が都民への質の高い医療サービスを協働し、東京都が抱える医療政策課題の改善に寄与していく所存です。

また、東京都の病院の95%が民間病院で、内、許可病床数200床未満の中小病院が70%であり、民間の中小病院なしには、都民への医療は成立し得ない現実を直視し、新たな社団法人組織として、働く医療者同士が研鑽を深め、患者サービスを希求し続けられる医業経営と運営を調査、研究等の事業を推進してまいります。

別紙参照のこと

第 2 号議案 南多摩地区病院事務研究会解散時決算報告

第 3 号議案 同 監査報告

(自 平成 26 年 4 月 1 日～ 至 平成 26 年 11 月 3 日)

別紙参照のこと

第 4 号議案 一般社団法人 南多摩医療圏病院管理研究会 役員選出 (案)

理 事 遠藤 正樹 (医療法人社団 康明会)

理 事 右田 敦之 (右田病院)

理 事 井出 光吉 (駒木野病院)

理 事 三田村順二郎 (多摩病院)

理 事 田島 弘康 (康明会病院)

理 事 高橋 賢 (新天本病院)

理 事 (経理担当) 太田 敏夫 (仁和会総合病院)

監 事 伊藤 政芳 (三愛病院)

監 事 村山 正道 (陵北病院)

※ 理事及び監事選出承認後に役職を役員互選によって決定します